

News Flash リサイクル燃料備蓄センター貯蔵建屋の工事を再開

リサイクル燃料備蓄センターは、昨年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震以降、貯蔵建屋工事を休止しておりました。

その後、自主的な安全性の検証や昨年12月に青森県原子力安全対策検証委員会の検証が終了したこと等を当社が総合的に判断し、3月16日から貯蔵建屋工事を再開いたしました。

引き続き、徹底した安全管理と情報公開に努め、地域住民の安全安心を第一義として、真摯に取り組んでまいりたいと考えております。

工事に際しては、周辺地域の皆さまには少なからずご迷惑をおかけすることもございますが、計画どおり事業が進められるよう社員一丸となって、無事故・無災害で工事を進めてまいりたいと考えております。

現在、上屋工事を実施しています



貯蔵建屋建設現場（平成24年4月）

一貯蔵建屋工事の進め方



平成22年冬～
杭工事は約4ヶ月で完了しました。



平成24年春頃
基礎版工事は約6ヶ月で完了します。また、基礎版工事が完了した一部のエリアで、鉄骨柱・梁の組み立てを行い、上屋工事が本格化します。



平成24年冬頃
上屋工事も中盤に入り、貯蔵建屋の外形が出来上がっていきます。外壁には、仕上げとして塗装を行っていきます。



完成予想図
上屋工事は約17ヶ月で完了します。最終的に国の検査に合格した後、事業を開始します。



リサイクル燃料備蓄センター 完成イメージ図

現在の工事

RFS イベント情報

RFSカップ少年サッカー大会

来る6月30日（土）・7月1日（日）、むつ市大畑町あさひな丘公園競技場において、第6回RFSカップ少年サッカー大会が開催されます。

今年も県内各地から強豪チームが集まり、熱い戦いが予想されます！ みんなで応援してください。



がんばれ！
むつイレブン



工事の状況やイベント情報については、ホームページでも掲載しています。
<http://www.rfsc.co.jp>



環境保全への取り組み

当社は、工事を実施するにあたり、自主的に環境影響評価を実施し、環境保全への取り組みを実施しております。その一例としてミズナラ林の復元をご紹介します。

<ミズナラ林の復元>

工事により、ミズナラ林の一部が道路となるため、現地で採取したミズナラの種を育て、道路の斜面に植栽しました。



ミズナラの種



植栽したミズナラ等（植栽後3ヶ月目の状況）